

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	空気質小委員会	主 査 名：柳 宇 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (空気環境運営委員会)	委員長名：田辺 新一 主 査 名：山中俊夫
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内空気中の化学物質のほか、微生物、臭気、アレルギーなど室内空気汚染物質全般について、新しい情報を収集する。 ・ CO₂濃度を始めとする空気質設計法及び測定法の基準を提案する。 ・ 居住者のための空気質設計指針を提案する。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	柳宇 (工学院大学), 鍵直樹 (東京工業大学), 東賢一 (近畿大学), 木村洋 (長谷工コーポレーション), 斉藤智 (竹中工務店), 武廣絵里子 (鹿島建設), 高塚威 (新日本空調), 長谷川麻子 (熊本大学), 光田恵 (大同大学), 村上栄造 (朝日工業社), 野崎淳夫 (東北文化学園大学), 山ロー (清水建設), 湯懐鵬 (新菱冷熱工業), 四本瑞世 (大林組), 横山真太郎 (北翔大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	ハウスダスト調査検討 WG：室内ハウスダストの健康影響に関する情報収集 臭気に関する学会環境規準検討 WG：学会基準の改定に関する検討 燃焼排ガス汚染検討 WG：室内燃焼排ガスによる空気質の悪化に関する検討	
2013 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 空気シンポジウムに対し、話題内容について提案を行った。 2. 傘下 WG において収集した情報の整理を行った。 3. 建築基準法に関連する CO₂濃度に関する意見交換を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地方委員の旅費の工面について 2. 企画刊行委員会に移行した元傘下 WG との情報の共有について

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2013 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A B C D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>設置一年目の今年度は、前小委員会から大幅に委員の入れ替えを行い、特に民間からの会員増強に力を入れ、新たな分野の情報共有を目指し、初年度の活動を行ってきた。その中で、建築基準法の CO₂濃度基準に関するあり方や建築環境とハウスダストによる汚染について、また空気清浄装置の性能表示のあり方などの意見交換を行い、次年度 WG 等で検討できる材料を得ることができた。</p> <p>また運営委員会において企画された「空気シンポジウム」においては、空気質の立場より、講演内容及び講演者について提案を行い、貴重な情報提供を行うことができた。</p> <p>以上より、本小委員会における本年の活動については、十分な成果が得られたものと言える。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。